

北稜KESだより2019

教室掲示

京都府立北稜高等学校

令和元年 5月 17日 (金)

第1号

北稜KESだよりでは年に数回、北稜高校の環境に関する取り組みについてお知らせしていきます。第1号では、北稜高校が長年認証を受けている『KES』がどういうものなのか、という点を中心にお伝えします。



『KES』とは？

KESは、**K**yoto **E**nvironmental Management System **S**tandard (京都環境マネジメントシステムスタンダード)の略号で、京都議定書の発祥地である京都から発信された、「環境マネジメント」の規格です。環境マネジメントの規格としてよく知られているISO14001よりも取り組みやすい規格として誕生したのが『KES』です。

- * 京都議定書……1997年12月に京都国際会館で開かれた地球温暖化防止に関する会議で採択された議定書です。地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減目標などが定められました。
- * 環境マネジメントシステム……企業や団体等の組織が環境方針、目的・目標等を設定し、その達成に向けた取組を実施するための計画・体制・プロセス等のことです。

とても簡単にいうと

KES認証を受けている＝環境に関する取り組みを実施している！

ということです。



KES認証を受けているのはどんなところ？

全国で4,000を超える事業所が登録されており、京都では京都ブライトンホテル、左京消防署などが登録されています。京都市立小学校、中学校もスクール版として認証を受けていますが、本校が認証を受けているのはステップ1で、より高いレベルの規準で認証されています。右のマークが認証を受けているマークです。どこかで見かけたら、北稜高校も認証を受けているということを思い出してください。



環境委員会が周辺施設に花を寄贈しました！

4月19日(金)の放課後、環境委員が叡電木野駅と介護老人保健施設「フェアウインドきの」へ花のプランターを寄贈してきました。この花々は、昨年11月に環境委員が植えたチューリップやパンジー、ビオラなどで、きれいな花を咲かせるのを待って寄贈しました。木野駅には昨年度設置した雨水タンクとじょうろがあるので、いつでも、誰でも水やりをすることができます。みなさんも気が付いたときには水をあげてくださいね。



運搬の様子



雨水タンク